

人権感覚を磨こう

中学校

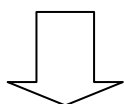
目的 社会のさまざまなことを、人権の視点で見つめる態度を育てる。
社会に目を向けながら、ふだんの生活の中で人権問題に主体的にかかわろうとする態度を育てる。

気づく

新聞から『人権』に関する記事を探そう

新聞から人権に関する記事を見つけて切り抜く。
人権にかかわる記事が多岐にわたることに気づく。

朝の会などで、新聞を読む習慣をつけておく。
校内掲示
読書の時間

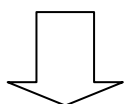


広げる・深める

人権にかかわる活動を見つけよう

班などの小グループで記事を持ち寄り分類し、人権にかかわる活動が必要であることに気づく。

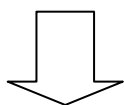
広報紙
人権啓発に関するパンフレット
校内掲示



計画する

身近で人権にかかわる活動をしている人を見つけよう

身近で活動している人や団体を探す。
公民館や市役所・町役場、法務局などに行って尋ねる。

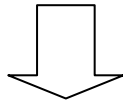


実践する

活動されている人から学ぼう

活動されている人から話を聞く。
体験活動をする。

施設訪問
活動されて
いる人に講
演に来ても
らう。



振り返る

調べたことを発表しよう

人権にかかわることは、ごく身近なところにあるという意識をもつ。
人権に関する問題を自分の生き方と結びつけ、「今、私のできること」
について考え、意見発表する。



【学習を進めるにあたって】

- ・人と人とのつながりやふれあい、子どもの安全を見守る活動なども人権の視点で捉えることができる。このような人権の普遍的な部分について、広い意味で捉えることを生徒に知らせることにより、新聞等を読むときの視点につなげたい。